

WAP121およびWAP321アクセスポイントでのSimple Network Management Protocol(SNMP)グループの設定

目的

Simple Network Management Protocol(SNMP)グループは、SNMPクライアントを別々のグループに分割し、各グループに共通の許可およびアクセス権を設定するのに便利です。これにより、SNMPは、特定のエージェントグループからのSNMPパケットを処理するときに使用するセキュリティメカニズムを判別できます。WAP121とWAP321には、編集も削除もできない2つのデフォルトグループROとRWがあります。ROは読み取り専用グループ、RWは読み取り/書き込みグループで、どちらも認証とデータ暗号化を使用します。WAPには、デフォルトグループを含めて最大8つのグループを設定できます。

この記事では、WAP121およびWAP321アクセスポイントでSimple Network Management Protocol(SNMP)グループを設定する方法について説明します。

該当するデバイス

- WAP121
- WAP321

[Software Version]

- 1.0.3.4

SNMPグループの設定

ステップ1:Web設定ユーティリティにログインし、[SNMP] > [Groups]を選択します。「グループ」ページが開きます。

| | Group Name | Security Level | Write Views | Read Views |
|--------------------------|------------|----------------|-------------|------------|
| <input type="checkbox"/> | RO | authPriv | view-none | view-all |
| <input type="checkbox"/> | RW | authPriv | view-all | view-all |

Add Edit Delete

Save

ステップ2:[Add]をクリックして新しいSNMPグループを追加します。

| SNMPv3 Groups | | | | |
|-------------------------------------|------------|----------------|-------------|------------|
| | Group Name | Security Level | Write Views | Read Views |
| <input type="checkbox"/> | RO | authPriv | view-none | view-all |
| <input type="checkbox"/> | RW | authPriv | view-all | view-all |
| <input checked="" type="checkbox"/> | Group1 | noAuthNoPriv | view-all | view-all |
| | | noAuthNoPriv | view-all | view-all |
| | | authNoPriv | view-none | view-none |
| | | authPriv | | |

Add Edit Delete

ステップ3：追加した新しいグループに対応するチェックボックスをオンにします。

ステップ4：新しいSNMPグループを編集するには、[Edit]をクリックします。

ステップ5:[Group Name]フィールドに、グループの識別に使用する名前を入力します。ROおよびRWのデフォルト名は再利用できません。グループ名には、最大32文字の英数字を使用できます。

ステップ6:[Security Level]ドロップダウンリストから適切なセキュリティレベルを選択します。

- ・ NoAuthNoPriv：認証なし、データ暗号化なし（セキュリティなし）を提供します。
- ・ AuthNoPriv：認証を提供しますが、データ暗号化は提供しません（セキュリティは提供されません）。認証はMD5パスワードによって提供されます。
- ・ AuthPriv：認証およびデータ暗号化。認証はMD5パスワードによって提供されます。データ暗号化は、DESパスワードによって提供されます。

注：認証、暗号化、またはその両方を必要とするグループを作成する場合は、[SNMPユーザー]ページでMD5キーとDESキー/パスワードを定義する必要があります。ユーザ設定については、『WAP121およびWAP321アクセスポイントでのSNMPユーザ設定』を参照してください。

ステップ7:[Write Views]ドロップダウンリストから、新しいグループのすべての管理オブジェクト(MIB)への書き込みアクセス権を選択します。これは、グループがMIBで実行できるアクションを定義します。このリストには、WAPで作成された新しいSNMPビューも含まれます。

- ・ View-all：グループがすべてのMIBを作成、変更、および削除できます。
- ・ View-none：これはグループを制限するため、誰もMIBを作成または編集できません。

注：新しいビューの設定については、『WAP121およびWAP321アクセスポイントでのSNMPビューの設定』を参照してください。

ステップ8:[Read Views]ドロップダウンリストから、新しいグループのすべての管理オブジェクト(MIB)の読み取りアクセスを選択します。次に示すデフォルトオプションは、WAPで作成された他のビューとともに表示されます。

- ・ View-all：グループはすべてのMIBを表示および読み取ることができます。
- ・ View-none：これはグループを制限するため、誰もMIBを表示または読み取ることができません。

ステップ9:[Save]をクリックして設定を保存します。

Groups

| SNMPv3 Groups | | | | |
|--------------------------|------------|----------------|-------------|------------|
| | Group Name | Security Level | Write Views | Read Views |
| <input type="checkbox"/> | Group1 | authPriv | view-none | view-all |
| <input type="checkbox"/> | RO | authPriv | view-none | view-all |
| <input type="checkbox"/> | RW | authPriv | view-all | view-all |

ステップ10: (オプション) リストからグループを編集するには、目的のグループのチェックボックスをオンにして、[編集]をクリックします。

ステップ11: (オプション) [SNMPv3 Groups]フィールドには、アクセスポイントで設定されている現在のグループの名前が表示されます。リストからグループを削除するには、不要なグループのチェックボックスをオンにして、[削除]をクリックします。